

シカ君 と ウマ君

～ 来週の相場見通し ～

* No.0014 *

04 / 10 / 29

発行・編集 FXニューズレター

<http://www.fx-newsletter.com/>

info@fx-newsletter.com

【 11月 1日週 】

ウマ「こんにちは。シカ君の言うとおり今週はドル安には振れたけど、そのスピードがとても速いよね」

シカ「うん。105円って中期の目標だと思っていたけど、先週中にその近くまで達したから驚いてしまった」

ウマ「ホントだよ。米大統領選前は動かないって言ったのに…。しかし、材料というかウワサとかも色々あったね」

シカ「そう。先週から今週に掛けては当局の介入やレートチェックの噂とか、ブッシュ大統領の健康不安説、中国の利上げ…。そのほかでも新潟で大地震はあったし、イラクで日本人拉致 - - etc、ホントに目白押しだった。近頃じゃ、こんなこと珍しいんじゃないかと思うよ」

ウマ「うん。結構痛ましい事件も少なくなかったし…」

シカ「そう思うのだったら、いつものような“お笑いネタ”、今週は辞めにしようか(笑)」

ウマ「それとこれは話が別だよ！あれはあれで、密かにファンも多いのだから…」

シカ「本当かい？それ、僕は初めて聞いたよ(笑)」

ウマ「ところで、来週の相場はどう見る？さすがにだいぶドルのショート・ポジションが溜まっているようにも思うけれど」

シカ「どうなのかな…。僕はウマ君が言うほどポジションの偏りがないと思うね。だから、たとえ政府・財務省がドル買い介入に動いたとしても効果は限られると思うな」

ウマ「えっ、当局は介入してくるの！いつ？」

シカ「いつって話じゃなくて、可能性ってことでは否定出来ないでしょ。実際、レートチェックに動いていたとの見方もあるようだし」

ウマ「う～ん」

シカ「飽くまで可能性…。やっぱり心理的な壁である105円、あるいは年初来のドル安値である103.40円を更新したりしない限り動きにくいとは思いますがね」

ウマ「なるほど。すると、ドルの上値はどの程度まで予想する？」

シカ「期間にもよるし、実際に介入が観測されれば状況は異なるけど、取り敢えずは107円半ばぐらい。輸出企業のオファーがだいぶ切り下がってきた、との話も聞いているから。ドルの上値は重そうだと思う」

ウマ「一方の下値は、どう？」

シカ「こっちもまずはやっぱり105円前後だろうね。104.80円とか」

ウマ「すると2～3円ぐらいで結構狭いボックスになってしまうけど…」

シカ「そこが目下悩ましいところなんだ(苦笑)。リスクはいまだドル安・円高だと見ているけど、105円割れの前予想は若干躊躇してしまうね。そうそう。そう言えばウマ君は先週だいぶコストの良いドルショートを保有しているって言ってなかったかい？その後、どうなった？」

ウマ「まだポジションはキープしたままだよ」

シカ「よし、そろそろポジションを利食って、それでスキヤキでも食べに行こうよ。寒くなってきたし」

ウマ「なんで僕がシカ君にご馳走しなくちゃいけないんだい？」

シカ「そんなこと当然だろ？僕の助言で儲けることが出来るんだから」

ウマ「えっ？？？そうだったかなあ～。絶対に逆だと思っただけど…」

(了)

当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。

なお、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。